

平成29年度 浜松開誠館高等学校グランドデザイン

校訓：誠心・敬愛

〔学園教育方針〕「未来を育む教育」
徳育を土台にグローバル・知育（特にICT教育）・体育に取り組むことで、自らの未来を切り開く力を育み、地域社会や世界が求める社会人へと成長させる教育

〔学園教育宣言〕 体罰といじめの根絶・笑顔がはじける徳育の浜松開誠館

〔6年一貫 育成する生徒像〕
未来戦略教育により、バランスの良い心身を備え、自己肯定的に夢・未来を探究し、困難な場面でも自ら打開する力を有する生徒

平成29年度 〔育成する生徒像〕 夢・志を持ち、実現するために、至誠を貫き、やり抜く生徒

徳 育	グ ロー バ ル	知 育	体 育
<ul style="list-style-type: none"> 7つの習慣の実践、クエストの活用 個を磨く力 他と協働性の育成 あきらめない心、やり抜く力を育成 帰属意識を伴う自己有用感と他者尊重の精神を育成 	<ul style="list-style-type: none"> 地域～日本～世界とのつながりを意識し行動する グローバルな視野とローカルでの実践力を育成 行事やボランティアなどを通じ多様な価値観の理解と協働性の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎基本の徹底 授業規律の徹底 授業を大切にすする心の育成 家庭学習の充実 知的探求心と・学びの深化（思考力・判断力・表現力）・主体性・協働性の育成 朝読.ASASAKUの深化 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣の確立（健康管理・無遅刻・無早退・無欠席） 礼儀・ルール遵守の育成による態度教育 保健体育を通じ、健全な心身の育成

平成29年度重点取り組み

☆ 立ち止まり挨拶の徹底 ☆ グローバルマインドの育成 ☆ ICT教育の推進

<p>①徳育教育「7つの習慣」を学び、学校生活のあらゆる場面（特に、真澄祭や体育祭）で挑戦し、習慣化し身につけ、社会人基礎力を養います。</p> <p>②「クエストエデュケーション」を通じて、チームで「主体性・多様性・協働性」を学び、やり抜く力や問題解決力を身につけます。</p> <p>③中高合同の2大行事（真澄祭、体育祭）や全校応援を通じ、帰属意識や他者尊重の精神を養います。</p> <p>④ボランティア活動を通じて相互扶助の精神を養います。</p>	<p>①世界にはばたくグローバルマインドをネイティブ教員とともに、全教職員で育みます。</p> <p>②「開誠館グローバル英語」の構築と実行により、英語4技能を伸ばします。</p> <p>③海外姉妹校との交流を行います。</p> <p>④インターフレンドシップ事業や海外研修旅行を発展させます。</p>	<p>①基礎学力の定着や中高一貫教育に基づいた授業を展開し、学力を高めめます。</p> <p>②ICTやALなどを積極的に取り入れ、知的好奇心や探求心を高め、学力3要素の育成に取り組み、生徒一人ひとりの深い主体的で対話的な学びを実現させます。</p> <p>③朝読・ASASAKUをさらに工夫し、表現力を高め、スピーチや作文などのコンテストに応募させます。</p>	<p>①教職員・生徒の「立ち止まり挨拶」の定着を図ります。</p> <p>②健康管理を啓発し、皆勤を奨励します。</p> <p>③一人ひとりの文武両道を目指すため、高強度有酸素運動を体育の授業で実践します。</p> <p>④文化部・運動部ともに、心身の練磨に励み、文武両道を貫く生徒を育成します。</p> <p>⑤8時20分までに、自主的に登校できるように促します。</p>
自己肯定感の醸成			
教職員の連携・家庭や地域との連携			

学校評価と保護者などの協力

公表・情報発信

保護者・生徒の期待と教育課題

- ・本校への期待と満足度（費用対効果）
- ・学力向上（授業力、個別指導力）への期待と満足度
- ・部活動の実績と成長
- ・学習と部活動のバランス
- ・徳育教育への期待と満足度
- ・他者との協調性（社会人基礎力）への期待と満足度
- ・いじめのない学校